東和工業株式会社
http://www.towaltd.co.jp

■本社　■東京工場
〒174-0043　東京都板橋区坂下3丁目29番11号
TEL 03(3968)2301　　FAX 03(3966)1801

■大阪営業所
〒540-0004　大阪府大阪市中央区玉造1丁目6番13号 玉造ロイヤルビル7階
TEL 06(6767)4007　　FAX 06(6767)4015

■福岡営業所
〒810-0073　福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目7番13号 大禅ビル5階
TEL 092(735)7274　　FAX 092(735)0717

■埼玉工場
〒354-0045　埼玉県入間郡三芳町大字上富306番地
TEL 049(258)3686　　FAX 049(258)3604

202206-200RS

TOWALTD

改質アスファルト

クルタルシート
ＳＨ-８０防食

瓦棒葺きなどの鋼板屋根の改修工法

東和工業株式会社

クルタルシートSH-80防食

工法概要

クルタルシートSH-80防食について

　クルタルシートSH-80は東和工業が1972年に実用化した常温粘着型特殊改質アスファルトシートの技術を元に開発しました防食シートです。防食材料として優秀な物性を持つ特殊改質アスファルトを主材としたクルタルシートSH-80を中心とし、鋼板上のクルタルプライマーA、シート表面に塗布するクルタルコートとともに複合防食層を形成しますので、塗膜工法等の工法と比較して遥かに高い耐久性のある防食被覆が施工できます。

施工前

施工後

塗膜工法と比較したときの特長

均一な膜厚

シート防食なので均一な厚さが確保されしっかりと防食層が形成されます。

ピンホールがない

品質管理された工場で製造されたシートなので信頼性があり、ピンホールがありません。

割れない

気泡状のふくれや割れが生じません。

工期短縮

塗膜工法にある養生期間は不要です。

合成ゴム、合成樹脂シートと比較したときの特長

抜群の防食性

防食材料として優れた物性を持つ特殊改質アスファルトを主材としています。クルタルプライマーAも防食効果を有します。

接合部の一体化

シート接合部はクルタルボンドHを塗布することで一体化します。

自着型シート

特殊改質アスファルトが粘着性を有しますので、クルタルプライマーA塗布後、圧着するだけで張ることができます。

クルタルシートSH-80防食仕様

仕様表

1	2	3	4
開孔部等の補修	クルタルプライマーA （0.2kg/㎡）	クルタルシート SH-80	クルタルコート （0.5kg/㎡）

材料一覧・荷姿

材料一覧

材料	荷姿
クルタルシートSH-80	厚さ1mm×幅1m×長さ20m（各幅裁断可）
クルタルプライマーA	18L缶入り（約16kg、ゴムアスファルト系溶剤型）
クルタルボンドH	20kg缶入り（アスファルト系溶剤型）
TSコーチング	18kg缶入り（ゴムアスファルト系溶剤型）
クルタルボンドカートリッジ	330cc×30本箱入（ゴムアスファルト系溶剤型）
クルタルコートシルバー	16kg缶入り（アクリル樹脂エマルジョン型）
クルタルコートグレー、グリーン、ブラウン	16kg缶入り（アクリル樹脂エマルジョン型）
クルタルコート高反射　シルバーグレー	16kg缶入り（アクリル樹脂エマルジョン型）

クルタルシートSH-80防食施工方法

施工方法

下地調整

ワイヤーデッキブラシ等で旧塗膜・浮き錆等を除去し清掃する。

孔食部等の補修

開孔部は、クルタルシートSH-80で補修する。

クルタルプライマーAの塗布

ローラー刷毛、毛刷毛等でむらのないように塗布する。

クルタルシートSH-80の張付け

1.瓦棒葺き及び葺き板の寸法に合せ予め、クルタルシートSH-80を裁断しておく。
2.瓦棒にキャップ（凹部）がある場合はバックアップ材（ポリエチレンシートを裁断したもの）で平坦にする。
3.シートの張付けは水下から水上へと張る。
4.クルタルシートSH-80の相互の接合はクルタルボンドＨを櫛ヘラ又はゴムベラ等で塗布の上、その直後に相手側のシートと圧着する。

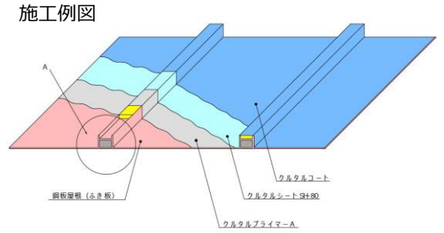
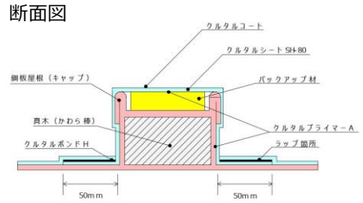
シートの端末処理

シート末端部はクルタルボンドカートリッジ又はTSコーチングで処理する。

トップコート仕上げ

クルタルコートはローラ刷毛、毛刷毛でむらのないよう各色規定量を塗布する。

施工例図



断面図